

Q10ー中国で栽培（養殖）されているノリは日本のノリと同じですか？

Aー ノリ（紅藻アマノリ類）は、日本、韓国、中国で栽培（養殖）されています。中国では、日本で栽培されているのと同じスサビノリ *Neopyropia yezoensis* と中国だけに生育する ハイタンアマノリ *Neoporphyra haitanensis* の 2 種が栽培されています。スサビノリは主に北部の江蘇省と山東省の沿岸で、ハイタンアマノリは主に南部の浙江省と福建省の沿岸で栽培されています。ハイタンアマノリは海壇島（ハイタンタオ）で採集された標本に基づいて名づけられました。中国語ではノリを紫菜（シーツァイ、ツィーサイ、ツーサイ）と言いますが、ハイタンアマノリは壇紫菜（タンツィーサイ）、スサビノリは条斑紫菜と呼ばれます。ハイタンアマノリはほとんど雌雄異株ですが、時に雌雄同株のものが見られます。ハイタンアマノリの特徴の一つは、単胞子による無性生殖が行われないこと（「二次芽」による繁殖がないこと）です。また、スサビノリに比べて高温に強い一方で低温に弱く、水温 8℃以下（スサビノリでは 3℃以下）になると生長が抑えられます。中国では、スサビノリは日本と同じような四角の乾海苔に抄かれますが、ハイタンアマノリは細かく裁断されずに厚い円形の乾海苔（直径 20－25cm）に仕立てられて市場に出ます。